

| キリスト教人間学インスティテュート | | | 修了時に身に付く能力 | | | | | | |
|---|-----------|---------------------------|---------------------|-------|------------------|------------------|--------------|-------------|------------|
| 修了時に身に付く能力 | | | 知識・理解 | 技能 | 思考・判断 | 関心・意欲・態度 | 教養・応用 | | |
| キリスト教人間学インスティテュート (Institute for Christian Human Studies: ICH) は、キリスト教思想及び倫理観を土台に据えた人間形成を目的として、学生が所属する学部で学位授与方針(ディプロマ・ポリシー)と連動し(所属する学部の学問分野での知識(教養・専門知識等)を修得している)、次に掲げるすべての能力(5領域7項目の能力)を備え、所定の単位を修得した学生を修了と認定する。 | | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |
| <p><知識・理解></p> <p>1.キリスト教思想と人間観に関する専門的知識に精通することを通して、他者(他文化・他宗教)の世界を理解し共感する能力を修得している。(ICHの学びがもたらす力:他者への理解・共感)</p> <p>2.キリスト教思想と人間観に関する専門的知識に精通することを通して、知識を横断的に統合する能力を修得している。(ICHの学びがもたらす力:知識の統合)</p> <p><技能></p> <p>3.多様化する現代社会が直面する諸課題(SDGsなど)を解決するために、他者と協働し、具体的な取組みを行うことができる。(現代社会の諸課題への取組み・適応)</p> <p><思考・判断></p> <p>4.現代社会の複雑・多様な問題を柔軟に受けとめ、新しい価値観を創出するためにイノベティブな思考をすることができる。(柔軟な受けとめ・イノベティブな思考)</p> <p>5.平和についての「知識・技術」の発展と、平和構築に向けたその応用について、それを自身の問題として把握し、主体的な判断をすることができる。(平和への思考・主体的判断)</p> <p><関心・意欲・態度></p> <p>6.自身の生きる意味と社会への貢献について、持続的に模索し学ぶことができる。(建学の精神の実践(生の意味・社会貢献)・持続)</p> <p><幅広い教養とその応用></p> <p>7.自己理解と他者理解につながる幅広い教養を身に付けるとともに、それを応用して現代社会の様々な問題を解決する能力と技能を獲得することで、社会に奉仕する人材となるための準備ができる。</p> | | | 他者への理解・共感 | 知識の統合 | 現代社会の諸課題への取組み・適応 | 柔軟な受けとめ・イノベティブ思考 | 平和への思考・主体的判断 | 建学の精神の実践・持続 | 幅広い教養とその応用 |
| 科目区分 | 分野 | 科目名 | ◎(当てはまる) ○(一部当てはまる) | | | | | | |
| 全学部共通 | 共通科目 | キリスト教学 A | | ○ | | | | ◎ | |
| 全学部共通 | 共通科目 | キリスト教学 B | | ○ | | | | ◎ | |
| 全学部共通 | 共通科目 | キリスト教学 C | | ○ | | | | ◎ | |
| 全学部共通 | 共通科目 | キリスト教学 D | | ○ | | | | ◎ | |
| 全学部共通 | 共通科目 | キリスト教学 A | | ○ | | | | ◎ | |
| 全学部共通 | 共通科目 | キリスト教学 B | | ○ | | | | ◎ | |
| 全学部共通 | 共通科目 | キリスト教学 C | | ○ | | | | ◎ | |
| 全学部共通 | 共通科目 | キリスト教学 [生・応・表] | | ○ | | | | ◎ | |
| 全学部共通 | 共通科目 | キリスト教学 [教・情] | | ○ | | | | ◎ | |
| 全学部共通 | 共通科目 | キリスト教学 [先] | | ○ | | | | ◎ | |
| 全学部共通 | 共通科目 | キリスト教学 [電・テ] | | ○ | | | | ◎ | |
| 全学部共通 | 共通科目 | キリスト教学 [土] | | ○ | | | | ◎ | |
| 全学部共通 | 共通科目 | キリスト教学 [建] | | ○ | | | | ◎ | |
| 工、理工、建築・環境学部共通 | 共通科目 | キリスト教学(技術者としての倫理) [生・応・表] | | ○ | | | | ◎ | |
| 工、理工、建築・環境学部共通 | 共通科目 | キリスト教学(技術者としての倫理) [教・情] | | ○ | | | | ◎ | |
| 工、理工、建築・環境学部共通 | 共通科目 | キリスト教学(技術者としての倫理) [先] | | ○ | | | | ◎ | |
| 工、理工、建築・環境学部共通 | 共通科目 | キリスト教学(技術者としての倫理) [電・テ] | | ○ | | | | ◎ | |
| 工、理工、建築・環境学部共通 | 共通科目 | キリスト教学(技術者としての倫理) [土] | | ○ | | | | ◎ | |
| 工、理工、建築・環境学部共通 | 共通科目 | キリスト教学(技術者としての倫理) [建] | | ○ | | | | ◎ | |
| 全学部共通 | 共通科目 | キリスト教学 (A) | | ○ | | | | ◎ | |
| 全学部共通 | 共通科目 | キリスト教学 (B) | | ○ | | | | ◎ | |
| 全学部共通 | 共通科目 | キリスト教学 | | ○ | | | | ◎ | |
| 全学部共通 | 共通科目 | キリスト教学 A | | ○ | | | | ◎ | |
| 全学部共通 | 共通科目 | キリスト教学 B | | ○ | | | | ◎ | |
| 全学共通 | ICHコア科目 | キリスト教人間学 1 | ○ | ◎ | | ○ | | | |
| 全学共通 | ICHコア科目 | キリスト教人間学 2 (倫理) | ◎ | | ◎ | ◎ | ○ | ○ | |
| 全学共通 | ICHコア科目 | キリスト教平和学 | ○ | ○ | ◎ | | ◎ | ○ | |
| 全学共通 | ICHコア科目 | 宗教学 | ◎ | | ○ | ○ | | ○ | |
| 全学共通 | キリスト教関連科目 | キリスト教死生学 | ◎ | ○ | ○ | | | ○ | |

| キリスト教人間学インスティテュート | | | 修了時に身に付く能力 | | | | | | |
|---|-----------|---------------------------|------------|-------|------------------|------------------|--------------|-------------|------------|
| 修了時に身に付く能力 | | | 知識・理解 | | 技能 | 思考・判断 | | 関心・意欲・態度 | 教養・応用 |
| キリスト教人間学インスティテュート (Institute for Christian Human Studies: ICH) は、キリスト教思想及び倫理観を土台に据えた人間形成を目的として、学生が所属する学部で学位授与方針(ディプロマ・ポリシー)と連動し(所属する学部の学問分野での知識(教養・専門知識等)を修得している)、次に掲げるすべての能力(5領域7項目の能力)を備え、所定の単位を修得した学生を修了と認定する。 | | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |
| <p><知識・理解></p> <p>1.キリスト教思想と人間観に関する専門的知識に精通することを通して、他者(他文化・他宗教)の世界を理解し共感する能力を修得している。(ICHの学びがもたらす力:他者への理解・共感)</p> <p>2.キリスト教思想と人間観に関する専門的知識に精通することを通して、知識を横断的に統合する能力を修得している。(ICHの学びがもたらす力:知識の統合)</p> <p><技能></p> <p>3.多様化する現代社会が直面する諸課題(SDGsなど)を解決するために、他者と協働し、具体的な取組みを行うことができる。(現代社会の諸課題への取組み・適応)</p> <p><思考・判断></p> <p>4.現代社会の複雑・多様な問題を柔軟に受けとめ、新しい価値観を創出するためにイノベティブな思考をすることができる。(柔軟な受けとめ・イノベティブな思考)</p> <p>5.平和についての「知識・技術」の発展と、平和構築に向けたその応用について、それを自身の問題として把握し、主体的な判断をすることができる。(平和への思考・主体的判断)</p> <p><関心・意欲・態度></p> <p>6.自身の生きる意味と社会への貢献について、持続的に模索し学ぶことができる。(建学の精神の実践(生の意味・社会貢献)・持続)</p> <p><幅広い教養とその応用></p> <p>7.自己理解と他者理解につながる幅広い教養を身に付けるとともに、それを応用して現代社会の様々な問題を解決する能力と技能を獲得することで、社会に奉仕する人材となるための準備ができる。</p> | | | 他者への理解・共感 | 知識の統合 | 現代社会の諸課題への取組み・適応 | 柔軟な受けとめ・イノベティブ思考 | 平和への思考・主体的判断 | 建学の精神の実践・持続 | 幅広い教養とその応用 |
| 全学共通 | キリスト教関連科目 | キリスト教と心のケア | ◎ | | ○ | | | ○ | |
| 全学共通 | キリスト教関連科目 | フィールドワーク1(沖繩・平和研究) | ○ | ○ | ◎ | | ◎ | | |
| 全学共通 | キリスト教関連科目 | フィールドワーク2(長崎・五島) | ◎ | ○ | ○ | | ◎ | | |
| 国・社 | キリスト教関連科目 | 聖書の思想A | ○ | ◎ | | | | ○ | |
| 国・社 | キリスト教関連科目 | 聖書の思想B | ◎ | ○ | | | | ○ | |
| 国・社 | キリスト教関連科目 | キリスト教と現代A | ○ | ○ | ◎ | ○ | ○ | ○ | |
| 国・社 | キリスト教関連科目 | キリスト教と現代B | | ○ | ◎ | | | ○ | |
| 法 | キリスト教関連科目 | キリスト教史(バプテスト史)A | | | ○ | | | ◎ | |
| 法 | キリスト教関連科目 | キリスト教史(バプテスト史)B | | | ○ | | | ◎ | |
| 法 | キリスト教関連科目 | 比較宗教学 | ◎ | | ○ | | | ○ | |
| 理工・建 | キリスト教関連科目 | キリスト教教学(技術者としての倫理)[生・応・表] | ○ | ○ | ◎ | ○ | ◎ | ○ | |
| 理工・建 | キリスト教関連科目 | キリスト教教学(技術者としての倫理)[数・情] | ○ | ○ | ◎ | ○ | ◎ | ○ | |
| 理工・建 | キリスト教関連科目 | キリスト教教学(技術者としての倫理)[先] | ○ | ○ | ◎ | ○ | ◎ | ○ | |
| 理工・建 | キリスト教関連科目 | キリスト教教学(技術者としての倫理)[電・テ] | ○ | ○ | ◎ | ○ | ◎ | ○ | |
| 理工・建 | キリスト教関連科目 | キリスト教教学(技術者としての倫理)[土] | ○ | ○ | ◎ | ○ | ◎ | ○ | |
| 理工・建 | キリスト教関連科目 | キリスト教教学(技術者としての倫理)[建] | ○ | ○ | ◎ | ○ | ◎ | ○ | |
| 理工・建 | キリスト教関連科目 | ソーシャルサービス[春学期開講] | ○ | | ◎ | | | ◎ | |
| 理工・建 | キリスト教関連科目 | ソーシャルサービス[秋学期開講] | ○ | | ◎ | | | ◎ | |
| 共・栄・教 | キリスト教関連科目 | キリスト教と現代社会(K) | ◎ | | | ○ | ○ | | |
| 共・栄・教 | キリスト教関連科目 | キリスト教と現代社会(M) | ◎ | ◎ | ◎ | ○ | ○ | ◎ | |
| 共・栄・教 | キリスト教関連科目 | キリスト教と現代思想(K) | ○ | ◎ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 共・栄・教 | キリスト教関連科目 | キリスト教と現代思想(M) | ◎ | ○ | | ○ | ○ | | |
| 共・栄・教 | キリスト教関連科目 | 旧約聖書の思想 | ◎ | ○ | | | | | |
| 共・栄・教 | キリスト教関連科目 | 新約聖書の思想 | ◎ | ○ | | | | | |
| 共・栄・教 | キリスト教関連科目 | キリスト教の成立 | ○ | ◎ | | | | ○ | |
| 共・栄・教 | キリスト教関連科目 | キリスト教の発展 | ○ | ◎ | | | | ○ | |
| 共・栄・教 | キリスト教関連科目 | キリスト教と欧米文化 | ◎ | ○ | | ○ | | | |
| 共・栄・教 | キリスト教関連科目 | キリスト教と近代日本文化 | ○ | ○ | ○ | ◎ | | | |
| 教 | キリスト教関連科目 | キリスト教と教育 | ○ | ◎ | | ○ | | ○ | |